

# ORANGE DAYS



## ☆6月は「協働」のステージ

**協働:同じ目的のために、ともに力を合わせて活動すること。**

5月の全校集会で、校長先生から「団」についての講話をいただきました。1人ではできなくとも、仲間がいればできる、仲間の大切さについての話でした。さて、2年6組団はこの1ヶ月どうだったのでしょうか？道徳や学活の授業の中で、さまざまなことを学びました。そして、球技大会。仲間とともに一生懸命に取り組んだ姿、生徒の感想、協働ができたことを感じました。



球技大会終了後の写真。2年6組団は、一人ひとりが全力で戦いました。どこか、誇らしげです！

## ☆まだまだ伸びる要素ありです。

しかし、反省する場面もありました。プレーに夢中になるあまり、仲間のミスを責めてしまったり、相手の選手や審判に文句を言ってしまったり、私に対する言葉づかいも・・・また、男子どうし、女子どうしの応援はすごくよかったのですが、男女でもっと応援し合えたのではないかと？2年6組団は、個人もクラスもまだまだ発展途上なのです。私の目は、ちょっと厳しいでしょうか？あせらず、少しずつクラスが成長していけばいいのです。

そのためには、普段の生活が大切なのです。学校行事のときだけがんばろうとするのでは、「真」の団ではないのです。「絆が深まった」、「一致団結できた」、うれしい言葉です。しかし、普段の授業や生活態度、クラスの雰囲気などに、「真」の団が表れているのでしょうか？日常生活をしっかりとできるからこそ、学校行事が素晴らしいものになるのです。それを忘れずに・・・1学期も残り1ヶ月を切りました。このクラスは、もっともっと成長できる。そう強く感じた6月でした。